

## 【別紙】

### 提案書の作成について

#### <注意事項>

- 1 提案内容は目的達成に向けて自由な発想で記載いただき構いませんが、以下の項目については、必ず記載してください。
- 2 提案する取組については、件数や目標値など具体的な数値を記載するようにしてください。
- 3 提出書類は、A4版（4枚以内）またはA3版（2枚以内）で作成してください。各ページには必ずページ番号を記載してください。
- 4 文字は注記を除き、原則として10ポイント以上の大きさとすること。
- 5 多色刷りは可としますが、見易さに配慮をお願いします。
- 6 匿名で審査しますので、提出する書類には、表紙となる【様式3】及び提案者概要を記載する【様式3-1】を除き、社名等を推測させるような記載をしないでください（代表者名、社員名、企業ロゴ等を含む）。

#### ■提案書記載事項

##### 1 業務実施にあたっての組織・体制について【様式3-1、3-2】

- (1) 会社・団体概要  
事業者名、所在地、代表者、連絡担当者、設立年月、従業員数、主要事業概要、横浜市一般競争入札有資格者名簿登載情報について記載してください。
- (2) 類似業務実績  
過去5年間（令和3～7年度）に、横浜市、国、地方自治体又はそれに準ずる団体のいずれから、企業版ふるさと納税マッチング支援に関する業務を受託した実績について、受託事業名、契約先、受託期間、寄附獲得金額を記載してください。  
また、事業概要や成果のわかる参考資料を、参考として提出してください。
- (3) 参考見積  
寄附受領に至った場合の委託料を算定する委託料率について、参考見積を提出してください。

##### 2 具体的な提案内容、業務実施体制、業務実施スケジュールについて【様式自由・A4】

- (1) 業務目的及び目標を達成するための業務実施方針  
寄附対象事業である「公民共創の推進」事業は、以下ア～ウの内容を予定しています。事業内容を踏まえ、市外企業からの寄附につなげるための具体的な手法、寄附見込企業の選定方法等を記載してください。
  - ア 公民連携による循環社会及び共生社会の推進
    - ・環境・経済・社会の調和による持続可能な発展と、市民のウェルビーイングの実現を公民連携で目指すビジョン「サーキュラーエコノミーplus（横浜版地域循環型経済ビジョン）」の推進に向け、市内各地で展開されている民間団体、企業、大学等における循環社会及び共生社会の実現に向けた取組を支援します。
  - イ こども・若者を中心とする公民連携の取組の推進
    - ・GREEN×EXPO 2027に向け、脱炭素やネイチャーポジティブ、循環型経済について議論・実践する「よこはまネイチャーキッズ」と「ヨコハマゼロワン」の活動を支援します。
    - ・こども・若者を中心とする公民連携の取組を広く発信するために、「よこはま未来の実践会議」等を実施します。
  - ウ オープンイノベーションの手法や仕組みの創発
    - ・産学官民の連携によるリビングラボや、大学等の研究機関との対話や実証実験を通じた共創ラボ、若者と企業がつながる場の提供としての地域共生ハッカソン等の手法や仕組みを活用し、オープンイノベーションを推進します。

(2) 業務実施体制について

従事スタッフの構成・人数、委託者との窓口となる担当者、緊急時の連絡体制等について記載してください。

(3) 業務実施スケジュールについて

令和8年12月末日までに寄附の意向を確定させることを前提に、本事業の実施スケジュールが分かる運営計画を記載してください。

3 提案書の開示に係る意向申出書【様式4】

提案書の内容に対して、開示請求があった場合の取扱いについて、意向を記入してください。